



校長室便り

第2号 岸和田市立岸城中学校

【2020.6.18】校長 高橋 一禎

全学年で通常授業再開しました

3月の臨時休業から3か月、自粛という言葉のもと、それぞれの人が、それぞれの思いで、我慢をしながら過ごしてきた日々だったと思います。そんな中で、5月11日(月)の始業式は、久しぶりの登校に、期待と不安など、いろいろな気持ちが相まっているようでした。しかし、教職員や友達を見つくと、いつもの姿に戻り、楽しそうな声が校舎中に響き、教室でも笑顔が満ち溢れていました。

その始業式から、分散登校などを経て、ようやく全クラスで全員そろっての授業が始まり、部活動も再開されました。また、新たなステップに進むことができました。みんなが我慢し、いろいろなものを犠牲にする中で、ここまで、ようやく辿り着きました。学校に行くこと・授業を受けること・友達と話をすること・部活動や行事など、今まで当たり前のようにしてきたことが、実は当たり前ではなかったことを忘れないでください。そして、再び当たり前のようにできるよう、みんなできり組んでいきましょう。もう後戻りはしたくありません。そのためには、第2波を起こさないというみんなの強い意識と協力が必要です。まず、「自分自身が感染しない」「周りの人に感染させない」という二つの予防に取り組んでいきましょう。

各家庭におかれましても、毎朝の検温や健康チェックをお願いいたします。また、マスクの着用について、生徒たちにも声掛けしていますが、ご家庭にも連絡させていただいています。熱くなってきましたが、ご協力をお願いいたします。

特に3年生の皆さんは、進路のことに不安を感じることもあるかも知れませんが、焦る必要はありません。先生方が、いろいろと考え準備も進めてくれています。ただし、例年より遅いスタートになっているのは事実です。日々の学校生活を、それぞれに丁寧に過ごすようにしてください。



校舎にみんなの声が響き渡り、やっと学校が再開された喜びを感じています。

誰もが経験したことのないような状況が続く中で、手探りでウイルスと”共存”していかなければならない”新しい日常”が始まりました。「ソーシャルディスタンス」「咳エチケット」「三密防止」等の言葉が繰り返し使われて、社会全体で自然に感染防止ができる日常生活への変革が求められています。学校でも同じ考え方で、みんなが安心して学校生活を送れるように取り組んでいきます。ご協力よろしくお願いします。